

2020.08.25

けいはんなでの自動運転の実証実験

WILLER株式会社

MaaS R&D BU
MaaS Mobility Service Div.

実証実験の概要 ※2020年8月時点

けいはんなエリアにおける自動運転車両の公道走行を目的とした実証実験

1. 期間：

段階別に実施期間を設け、交通管理者（警察）とスケジュールを調整し、各審査の日時を決定していきます。

2020年 9月～：自動運転車両設定

9月下旬～：施設内審査、路上審査、公道審査

10月下旬～11月：実証実験走行開始予定（期間協議中）

※内、数日間を住民の方のモニター乗車予定

※コロナの影響で遅延する可能性あり

2. 時間帯：

閑散時刻である平日10：00～15：00

（通勤時間帯、バスのダイヤが集中している時間帯、児童が通行する時間帯は避けます。）

3. 気象条件：

雨天時は視界不良のため、実証実験を中止します。

実証実験の概要

4. 実験実施体制：

- ▶ 実施主体： WILLER株式会社
- ▶ 現場責任： WILLER株式会社
MaaS R&D BU. MaaS Mobility Service Div.
池、小宮、岩田
連絡先 06-6123-7250

5. WILLERの役割：

- ▶ 自動運転に関する課題集約

交通事業者が自動運転車両を導入する際に技術面、オペレーション、法制度など、どのような障壁があり解決すべきなのかを集約し、将来の無人自動運転化に備えたいと考えています。

- ▶ 受容性の確認

自動運転が一般の方に受け入れられるためには、どのようなハードルがあるのか把握します。

走行予定ルート

KICKを乗降場所とし、左折のみで運行するルートです。交差点は直進青信号の時以外はすべて手動運転に切り替えます。

内、数日間住民の皆様に乗車体験いただく日を設定する予定です。



車両概要

[基本情報]

- フランス製のNAVYA-ARMAを使用
- 完全電気自動車
- 自動運転モード/手動運転モードでの走行が可能

[車体寸法] 全長：4755mm/全幅：2100mm/全高：2640mm

[位置把握] RTK GNSS測位およびLiDAR測位

[最高速度] 19km/h

※今回の実証実験では最大速度15km/hとします。

[定員] 着席7、立席5、補助員席1、セキュリティスタッフ1

[航続時間] 9時間（エアコン利用時4時間）



安全性について

- 訓練を受けたセキュリティスタッフ（ドライバー）が1名乗車し、自動運転走行中に危険を察知した場合は即座に手動運転モードに切り替えます。
- 自動運転走行中、車体から3m以内に障害物を検知すると停止します。
- 車内には別途緊急停止ボタンが設置されており、万が一の場合は手動で緊急停止をします。

新型コロナウイルス感染予防対策

- 定員を減らしてフィジカルディスタンスを確保
- セキュリティスタッフによる車内消毒の徹底
- 同乗するセキュリティスタッフの定期検温
- お客様へのマスク着用をお願い（車内に予備を用意）
- お客様への手指消毒をお願い（車内に消毒液を設置）
- 車内常時換気とエアコンの常時稼働

